

サービス・ラーニングに関する研究

最終更新日：2025年12月8日
教学共創マネジメントセンター
特任講師
馬場 洋志

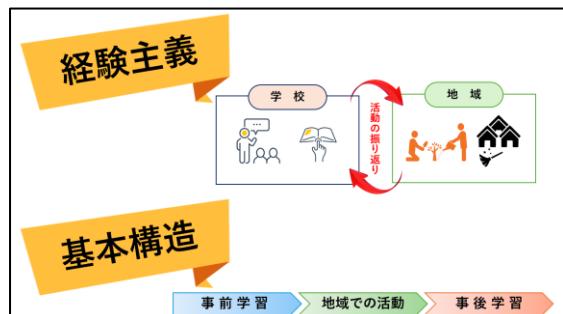
キーワード

・サービス・ラーニング ・地域連携 ・ボランティア ・授業開発 ・効果検証

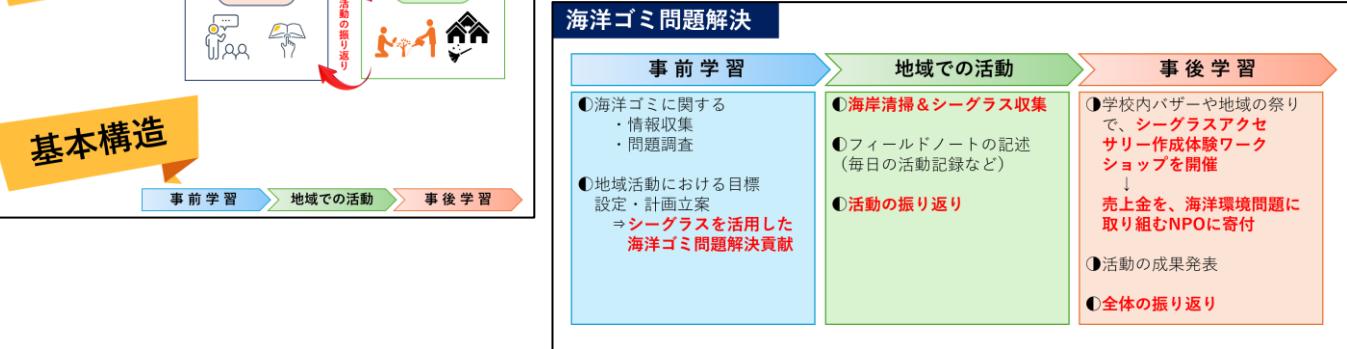
研究シーズの説明（私は、このような研究に取り組んでいます。）

＜サービス・ラーニング（SL）とは＞

学校内での学習内容を、地域のニーズに適合した地域活動に応用し、地域での活動を通して学びを発展させる、経験主義に基づく教育手法です。「事前学習 ⇒ 地域活動 ⇒ 事後学習」の流れが基本的構造になっています。単なるボランティアとの明確な違いは、ボランティア（地域への奉仕活動）がカリキュラムに統合されている点です。地域活動をやりっぱなしにせず、活動の振り返りを多く取り入れることで、経験からの学びを担保します。



＜サービス・ラーニングの例＞



成果の応用可能性（私の活動の成果は、このような分野にこのように貢献することができます。）



SLを授業に取り入れたい方

SLを授業に取り入れる支援

SLを始めてみたいけど、何から取り組んだらいいか分からず、地域のどのような団体と繋がっていいか分からずなど、SLを始めるのに疑問や不安がある方を支援させていただきます。

SLを実施されている方①

学生・生徒の学習効果検証の支援

実施されているSL参加者の学習効果検証をサポートさせていただきます。

- ・SL開始前・後の変容の検証
- ・SL参加者の振り返り記述のテキストマイニングなど

SLを実施されている方②

受入団体へのSLの満足度調査の支援

SLを実施してみて、受入団体の満足度は？どの点を今後重点的に改善していくかなければいけないのか？といった疑問をお持ちの方を支援させていただきます。

これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

ご要望に応じて以下をご参照ください。

＜SLを実施されている方①：学習効果検証＞

[サービス・ラーニングコーディネーターによる事前学習指導が大学生の学習成果に及ぼす影響～リフレクションシートによる分析～](#)

[サービス・ラーニング必修科目の初年度の実践に関する研究：「サービス」と「ラーニング」の互恵性に着目して](#)

＜SLを実施されている方②：受入団体の満足度調査＞

現在進行形で取り組んでいる研究になりますが、「CSポートフォリオ」という分析手法を用いて、満足度調査の各項目と総合満足度の相関関係を分析し、どの項目を優先的に改善すべきかを調査することができます。